

## 人工光合成への期待

我々の研究室には「炭素循環系観察器」という名の水槽があり、ここでは数種類の植物と小エビ達が共存しています。厳密に言えば、水(H<sub>2</sub>O)のろ過装置などがあるため完全に自立した系ではありませんが、光を当てると植物は酸素(O<sub>2</sub>)の泡を発生しながら成長しつづけ、エビ達も光合成で発生した藻類を食べて、特別に餌を与えなくても元気に生き続けている。この様子を見るたびに、「光合成というシステムはなんて素晴らしいんだ！」と日々感動しています。・・・